

春の全国火災予防運動

平成19年度統一標語

『火は見てるあなたが離れるその時を』

3月1日から7日までの
7日間、「春の全国火災予
防運動」が全国一斉に行わ

れ、火災予防を広く呼びかけました。

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、住民一人ひとりの防火意識の一層の普及を図ることなどを目的として、毎年この時期に実施されてい

この運動期間中、消防館分署では飯館村や消防関係機関等と協力し、防火パレードや住宅防火診断、防火指導などの行事を実施してきました。

3/1 防火パレード

消防関係者など約50人が参加し、車両24台による防火パレードを実施して、住

特別養護老人ホーム「いたてホーム」と飯館分署合同で、消防訓練を実施しました。

3/4 消防訓練



▲防火パレードのようす

宅火災予防や山火事防止を広く村内に呼びかけました。

参加者たちは、有事に備え真剣な表情で各訓練に臨んでいました。

入所者の避難誘導訓練など
のほか、到着した消防隊に
よる消火・救助・救急訓練
を実施しました。

防運動

村ゲートボール協会（太
東正男会長）と飯館分署共
催の「火の用心ゲートボーラー
ル大会」を草野地区の「み
れあい交流館たてやま」で

3/5 火の用心ケーブル大会



▲入所者を避難誘導するホーバ職員

飯館村民生児童委員協議会（石井延眞会長）と飯館分署が合同で、高齢者の安全対策を図ることを目的に、村内の一人暮らし高齢者家庭24世帯に対して訪問を行いました。

家用火災警報器を設置



▲大会を制した花塚千一八

が多く、小さな火から突然
燃え広がることもありま
す。野火火災にならないよ
う十分に注意して行つてく
ださい。

う十分に注意して行つてください。

▲住宅用火災警報器を設置する分署職員

馬地方防火安全協会飯舘支部（木幡俊雄支部長）の協力により、住宅用火災警報器を各世帯の寝室に設置しました。

馬消防署飯館分署
(42-0119)